

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんの通常の診療で用いている痛みセンター共通問診記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、痛みセンター共通問診記録を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

**難治性疼痛及び慢性疼痛に対する学際的治療の多面的評価**

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院麻酔科

【研究責任者】 檜垣暢宏（麻酔科 講師）

【研究代表者】 牛田享宏（愛知医科大学医学部学際的痛みセンター 教授）

### 【研究の目的】

日本における慢性痛及び難治性疼痛に対する集学的治療の有効性と必要性を明らかにするために、現在、集学的医療を行っている 23 施設及び協力施設 6 施設と協力して、難治性疼痛及び慢性疼痛に対する介入効果を多面的に定量化することを目的としています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2012 年 6 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日に集学的医療を実践している愛媛大学医学部附属病院の痛みセンターを受診した新患患者さん

（利用するカルテ情報）従来の臨床診療に用いられている疼痛、健康関連 QOL、抑うつ、ADL、その他に関する問診について、初診時及び初診 3 ヶ月後に施行された結果を後ろ向きに比較検討します。なお、問診票への記載を拒否した患者さんは除外します。

### 【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、電子ファイルをメールもしくは電子媒体にて愛知医科大学学際的痛みセンターへ提供されます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛知医科大学学際的痛みセンター 牛田享宏

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

愛媛大学医学部附属病院麻酔科 檜垣暢宏  
791-0295 愛媛県東温市志津川  
Tel: 089-960-5575